

# 学習プログラム「カピバラマスター」 教員用解説シート

対象動物	カピバラ
場所	ふれあいの丘 カピバラ屋外展示場
内容	
<b>導入</b> カピバラの基本的な情報を紹介し、今後の展開につなげながら、カピバラに理解を深める。 <ul style="list-style-type: none"><li>・当園で暮らすカピバラの紹介。</li><li>・クイズ①「カピバラは何の仲間？」→ネズミの仲間 世界最大のネズミの仲間、ネズミの中でもモルモットに近い仲間。 体重は40～60Kg。</li><li>・クイズ②「カピバラはどんな場所に暮らしている？」→暖かい場所。 平均気温が約20度の温暖な南アメリカ東部のアマゾン川流域に生息している。</li></ul>	
<b>展開</b> カピバラを観察しながら体の特徴を紹介し、生息地に適応していることを解説する。 (1) 顔 [特徴]目と鼻と耳が顔の上方に一直線に並んでいる。水中から顔を出した時に天敵から見つけにくい状態で、呼吸ができ、周りの様子を観察することができるようになっている。 <ul style="list-style-type: none"><li>・目 …顔の横についており、広い範囲を見ることができ、敵の接近に早く気付ける。</li><li>・鼻 …鼻の穴を閉じることができ、水中での活動時に息が漏れない。</li></ul> (2) 毛 [特徴]太くて、固い。密度は薄く、地肌が透けて見える程度しか生えていない。水から上がった時にすぐに水をふるい落とすことができ、体温の低下を防ぐ。  (3) 水かき [特徴]すべての足の指の隙間にある薄い膜。泳ぐ時に役立つ。  (4) 歯 [特徴]一生伸び続ける。前歯が特に大きく、植物を削り取る時に役立つ。 ※食べている物 <ul style="list-style-type: none"><li>・動物園での食べ物は乾草、ペレット、ヘイキューブ、リンゴやニンジンなど。</li><li>・野生での食べ物は、草、水草、木の実、果物、木の葉などで、色々な種類の物を食べている。</li></ul>	
<b>ふりかえり・まとめ</b> 体の特徴と役割を振り返り、カピバラの体が水辺で暮らしやすく進化していることを知る。	